

1人1台のタブレット端末が整備され、ICT教育がさらに進みます!



令和2年1月撮影

人が動くと豆電球が光るプログラミングをしてみるよ



御津北部小学校が「愛知県健康推進学校」に!
御津中学校が「愛知県学校給食優良学校」に!



御津北部小学校では、自信をもってたくましく生きる子どもの育成を目指し、健康教育に力を入れています。子ども自ら健康について考えたり、自分や友達のよさを見つけたりする活動を計画的に取り入れてきました。「自分のことが好き」「学校へ行くのが楽しい」という子どもが着実に増えています。



御津中学校では、「私たちの食、これまで・これから」をテーマに実践を進めました。給食委員が中心となって目標を立てたり、豊川産や旬の食材を紹介したりして残食を減らすように取り組みました。食について学びを深めたことで、自分を取り巻く多くの人のことを考えられるようになりました。

令和3年度 豊川の学校教育

学校の新しい生活様式

新型コロナウイルス感染症への対策を徹底し、工夫して取り組んだ教育活動

登下校



通学班登校でも、間隔を取って歩くよ

検温・健康観察



毎朝、しっかり健康観察してから一日の生活を始めるよ

手洗い



丁寧な手洗いは、感染予防の基本だよ

教育相談機関



相談内容	相談機関	相談対象者	相談対応者	電話	時間
問題行動 いじめ・不登校等	スクールカウンセラー ハートフル相談員	保護者・ 子ども・教師	臨床心理士 心理カウンセラー	各小中学校	
不登校 発達の悩み等	「ゆずりは」 勤労福祉会館 音羽庁舎 小坂井生涯学習センター	保護者・ 子ども・教師	臨床心理士	88-8033	予約受付 月～金 9:00～17:00
子どもの生活・行動・ 心身の悩み・いじめ・ ひきこもり等	家庭児童相談室	保護者・子ども	専門相談員	84-1329	月～金 10:00～17:00
	少年愛護センター	保護者・ 子ども・若者	専門相談員 心理カウンセラー	84-5756	月～金 10:00～17:00
いじめ相談窓口	豊川市教育委員会	保護者・子ども	指導主事	88-8041	月～金 9:00～17:00
学習相談	豊川市教育委員会	保護者・子ども	指導主事	88-8033	月～金 9:00～17:00
就学相談	豊川市教育委員会	保護者・子ども	就学相談専門員	88-8033	月～金 9:00～17:00
発達の悩み 障害の相談	たんぼぼ相談 豊川特別支援学校	保護者・子ども	豊川特別支援 学校教諭	88-2553	月～金 9:00～17:00
虐待・いじめ 不登校等	東三河児童・障害者 相談センター	保護者・子ども	児童福祉司	(0532) 54-6465	月～金 9:00～17:00
いじめ (こころの電話)	子どもSOS ほっとライン24	保護者・子ども	臨床心理士等	(052)261-9671 (0120)0-78310	毎日(24時間対応)

授業



今年は、リコーダーの練習を外でもしたよ

運動会



今年の運動会は、低・中・高学年にわかれてやったよ

給食



みんな前を向いて食べて、食べ終わったら、すぐマスクを着けるよ

修学旅行



目的地は変わったけど、思い出に残る修学旅行になったよ

豊川市で聖火リレー! 4月6日(火)

新型コロナウイルス感染症拡大により東京2020オリンピックが延期されていましたが、1年遅れで聖火リレーが実施されます。豊川市では、豊川稲荷を出発して豊川市陸上競技場までの13区間を、聖火ランナーがそれぞれの想いをのせて、希望と勇気の火をつなぎました。

「学校公開日」を実施!



これまでの「学校の日」という名称を改め、令和3年度からは、学校ごとに「学校公開日」を実施します。(年2回以上)
子どもたちの勉強の様子等をご覧ください。
内容や日程等は、各学校からのお便りやホームページ等で確認してください。

豊川市教育委員会 学校教育課(音羽庁舎内)

〒441-0292 豊川市赤坂町松本250番地 Tel.0533-88-8033 Fax.0533-88-8037

スポーツを通して、たくましい心とからだを育てます

小中学校体育的行事



部活動の引退
セレモニーの様子



令和3年度 小学校の予定

- ★ サッカー(男子) 6月19日(土)
- ★ バスケットボール(女子) 6月19日(土)
- ★ 陸上競技(男女) 10月9日(土)

令和3年度 中学校の予定

- ★ 市内総合 7月3日(土)・4日(日)
- ★ 体育大会 7月10日(土)・11日(日)
- ★ 市内駅伝大会 9月25日(土)

文化的な活動を通して、豊かな感性を育みます

令和3年度文化行事の予定

開催日	場所	行事名	内容	参加者
7月30日(金)	文化会館	小中学校音楽会	小中学校をそれぞれ2グループに分け、小学校では隔年で合唱を、中学校では隔年で吹奏楽を発表します。	小中学生
8月18日(水)	文化会館	中学生の主張	各中学校の代表が発表します。	中学生
10月9日(土)	勤労福祉会館	英語スピーチコンテスト	暗唱とスピーチの部があります。	中学生
10月23日(土)～24日(日) ※同日開催	赤塚山公園 「ぎょぎょランド」	子ども造形広場	中学校校区ごと、子どもたちの個性豊かな造形作品が展示されます。	小中学生
		若草の子ら展	特別支援学級や豊川特別支援学校の子どもたちの作品が展示されます。	
	科学にチャレンジ展	小中学生の理科・自由研究の代表作品が展示されます。		
2月17日(木)～20日(日)	やねのっぽうホール	技術・家庭科作品展	小学生の家庭科、中学生の技術・家庭科の代表作品が展示されます。	小中学生
	桜ヶ丘ミュージアム	子ども美術展	絵画・版画など、小中学生のさまざまな美術作品が展示されます。	

令和2年度 研究発表校の取り組みと成果

平尾小学校

「たいわ」で深める授業づくり

～自分の考えを伝え、友だちの考えから学ぶ子の育成～

本校では、ひらがなの「たいわ」に「相手のことを思い『あたたかく、やさしく』話したり聞いたりする」という意味と、「『話したいわ』『聞きたいわ』など主体的に取り組む」という2つの意味をもたせ、「3つのたいわ」を授業に組み込んで、研究を行いました。

★「広めたいわ」

「友だちの考えをもっと知りたい」という意欲を高めるために、ペアやグループ、少人数で行う「たいわ」。

★「深めたいわ」

「自分の考え」「今まで学んできた知識・経験」「友だちの思いや考え」等を相互に関連づけ、考えを練り上げるために、全員で話し合っただけで考えを伝え合う「たいわ」。



★「まとめたいわ」

自分の学びや成長を確かめる「たいわ」。

★成果

「深めたいわ」では、視覚化の工夫や焦点化する発問によって、話し合いのポイントがはっきりし、子どもたちの発言が繋がっていくようになりました。友だちと話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりできていると感じている子が増えています。

萩小学校

自ら考え、本気で取り組む萩小っ子

～どんな自分になりたいの? 特別活動の考え方を生かして～

特別活動で育成すべき資質・能力を身につけさせ、普通の生活や学習に生かすことで一人一人を成長させられるように研究を進めてきました。

★話し合い活動の充実

各学級での話し合い活動を増やし、日々の課題について考えたり、行事の内容を自分たちで決めたりする場面を設定しました。



★行事への参画

運動会で行った一輪車ショーについては、演技内容のすべてを子どもたちが考えるようにしました。また、全体練習で指示を出すなど、自主的な活動を行わせることができました。

★成果

話し合い活動の場面を増やすことで話し合いの進め方を身に付け、自分の意見を堂々と言う場面が多くなりました。相手の意見を尊重し、合意形成ができるようになってきました。また、年間の個人目標や行事ごとの個人目標を設定し、ふり返りを行うことで、自分の目指す姿がはっきりしてきました。

小坂井東小学校

自己を見つめ 他者と認め合う小東っ子の育成

～対話を中心とした道徳科の授業を通して～

本校の人権教育推進校としての実績を生かし、「考え、議論する」道徳の授業に的を絞って研究を進めてきました。

★対話を中心とした授業の実現

対話の授業を実現するために、①発問 ②導入の工夫 ③ペア・グループ学習 ④話し合いのルール ⑤話し合い名人 ⑥道徳ノートの6つの柱を掲げ、取り組みました。発問は、導入の発問、中心発問、おわりの発問と分類し、板書と関連させることで、わかりやすい授業を実現しました。対話の方法も系統的に示すことで対話を促しました。

★子どもたちの変容をつかむ評価

ふりかえりをポートフォリオ化することで、子どもたちの変容に、教師も子ども自身も気づけるようになりました。



★本校の特色を生かしたカリキュラムマネジメント

他教科と道徳の授業を結びつけながら進めていくことで、子どもたちの主体性を高めたいと考えました。

★成果

対話を中心とした授業により、悩みながら考えを書く姿、友だちの意見を聞き、自らの考えを再構築する姿が見られました。

一宮中学校

自己肯定感を高めていくことができる生徒の育成

～「伝えたい」「聴きたい」が広がる道徳授業の実践を通して～

★生徒と大人の認識にずれが無いような道徳の授業を構想する

教科書教材や自作の教材について、授業づくりの研修を行い、授業のねらいや発問を検討し、その教材ならではの授業展開を考え、生徒にとって面白い授業となるよう実践を重ねました。

★異学年集団(スクラム)での道徳授業「スクラム道徳」

「スクラム」を、道徳にも取り入れました。授業が、多様な考えや価値観に触れ、異なった考えを吸収し、自分に生かせる場となるように意識して取り組んできました。

★毎週水曜日の朝は10分間の「朝道徳」

教師が感動したり疑問が浮かんだりする身近な素材を使い、生徒の興味や関心を高める提示の仕方や、生徒の思考を刺激するような発問を構成することで、誰もが気軽に参加できる道徳を実践してきました。



★成果

「伝えたい」「聴きたい」を大切にしてきたことで、生徒たちはかかわることに抵抗感なく、自信をもって互いに意見を交流することができるようになりました。アンケート結果からも、「自己主張」「集団のかかわり」の項目において、成果が見られました。

令和3年度 研究発表校の紹介 豊川市研究発表会 10月28日(土)

入南小学校

一人一人を大切に学級づくり
みんなで生き生きと学ぶ学級づくり

桜町小学校

主体的に学ぶ子の育成

～楽しい授業を通して～

代田小学校

深い学びを通して、自分と仲間
の成長を感じる子の育成

～切り返しの発問を核とした授業過程のあり方～

中部中学校

社会性を育む

～生徒の豊かな人間関係の構築と自己形成への歩みを支える～

